

編集後記

日米両政府と国際原子力機関が福島第一原発事故をふまえ、医師や看護師、放射線技師などの医療関係者や事故の初動対応にあたる消防署員らを対象に米国から講師を招き被曝事故に対する知識や対処方法を明日から教育することになった。と昨日の新聞に載っていました。未曾有の原子力発電所の災害で多くのものが被曝し汚染されています。土地や植物や海、建物や現地で活動されている機械類も或いは人間も内部被曝や外部被曝といった症状を被っています。ただ、この状態は絶対に克服しなければなりません。

こんなことを考えながら災害復旧の報道番組を見ていましたら「電気が来たときには本当に嬉しかった、電気の便利さを痛感しました」と被災された方が言っていました。そこで気が付いたのですが、張本人の電気は被曝されていないのではないかと、とそこで他に被曝されていないものを探してみたところ大きなものがありました。それは人間の心です。この汚染されない心を持った人間が

いる限り、復旧・復興へ着々と進んでいくことと思います。

今の社会状況を見ますと政権党が次の頭首選びの真っ最中ですが、多くの人が立候補してグループ別による数の集め合いをしているようです。福島ではなく東京の特定の人達が内部汚染されているのだと思われないうようにお願いします。

また、冒頭の新聞記事で思ったのですが、日本の原子力や放射線の専門家の方々、今現地で何日かボランティアで働かせて貰えば、今後の研究のかなりの進展になるのではないのでしょうか。

6月8日に宇宙に飛び立った古川宇宙飛行士のことが震災の話題の陰に隠れてしまい、殆どニュースで見ることがありませんが、3年前の本誌「ずいそう」でインタビューに答えてくれた時、「早く宇宙に行ってみたい」と言っておりましたが、現実になり喜ばしく思います。

最後に、今回執筆して下さった方々、またその仲介をして下さった方々、並びに編集を担当して下さいました。大変お世話になりました。

(赤神・中村)

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	今岡 亮司
加納研之助	桑垣 悦夫
後藤 勇	佐野 正道
新開 節治	関 克己
高田 邦彦	田中 康之
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

田中 康順 鹿島道路(株)

オブザーバ

山下 尚 国土交通省

編集委員

山田 淳	農林水産省
伊藤 健一	(独)鉄道・運輸機構
松本 久	(独)水資源機構
宮崎 康信	鹿島建設(株)
和田 一知	(株)KCM
安川 良博	(株)熊谷組
渥美 豊	コベルコ建機(株)
富樫 良一	コマツ
藤永友三郎	清水建設(株)
赤神 元英	日本国土開発(株)
山本 茂太	キャタピラー・ジャパン(株)
星野 春夫	(株)竹中工務店
齋藤 琢	東亜建設工業(株)
相田 尚	(株)NIPPO
田岡 秀邦	日本道路(株)
堀田 正典	日立建機(株)
岡本 直樹	山崎建設(株)
中村 優一	(株)奥村組
石倉 武久	住友建機(株)
江本 平	範多機械(株)
京免 継彦	佐藤工業(株)
松澤 享	五洋建設(株)
藤島 崇	施工技術総合研究所

10月号「情報化施工・IT技術・ロボット化・自動化・自動制御特集」予告

- ・情報化施工推進戦略の状況
- ・中部地整 建設ICT導入普及研究会の状況
- ・億首ダムでの情報化施工事例
- ・殿ダムにおけるICT情報化施工技術の導入
- ・ネットワーク型RTK-GPSを用いた盛土品質管理システムの開発
ネットワーク型RTK-GPSの性能確認実験
- ・建設機械における情報化施工システムの活用
- ・情報化施工対応オプション「グレードコントロール」
- ・大災害に立ち向かうロボットの開発
- ・普賢岳無人化施工における最新技術
- ・水中建設機械のマニピュレータ化と操作インタフェース
- ・MMSの最新動向
- ・小型自律飛行ロボット(UAV)の活用による簡便な地物計測
- ・準天頂衛星測位システムのカーナビ・ITS利用の動向

No.739「建設の施工企画」 2011年9月号

[定価] 1部840円(本体800円)
年間購読料9,000円

平成23年9月20日印刷

平成23年9月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 辻 靖三

印刷所 日本印刷株式会社

発行所 社団法人日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	部〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	部〒980-0802 仙台市青葉区二日町16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	部〒950-0965 新潟市中央区新光町6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	部〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支	部〒540-0012 大阪市中央区谷町2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	部〒730-0013 広島市中区八丁堀12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	部〒760-0066 高松市福岡町3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	部〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-8-26	電話 (092) 436-3322

本誌上への広告(株)共栄通信社までお問い合わせ下さい。

本社 〒105-0004 東京都港区新橋3-15-8(精工ビル5F) 電話 03-5472-1801 FAX 03-5472-1802 E-MAIL: info@kyoeitushin.co.jp
担当 本社編集部 宗像 敏